

各報道機関担当記者 殿

金沢大2教授が日本糖尿病学会賞を独占

平成26年5月22日に開催された第57回日本糖尿病学会年次学術集会において、本学の山本 博（やまもと ひろし）理事（国際・附属病院・同窓会担当）がハーゲドーン賞を、医薬保健研究域附属脳・肝インターフェースメディシン研究センターの井上 啓（いのうえ ひろし）教授がリリー賞を受賞しました。

日本糖尿病学会は昭和33年に創設され、17,000名を超す正会員を擁しています。ハーゲドーン賞は全国から毎年1件、リリー賞は毎年2件以内の授与とされていますが、今回リリー賞は井上教授のみの授与となり、金沢大学の研究者が今年度の日本糖尿病学会の学会賞を独占するかたちとなりました。

本学は、これらの世界的研究成果をもとに、金沢大学憲章に謳う「地域と世界に開かれた教育重視の研究大学」「東アジアの知の拠点」として、大学の使命である「知の継承と知の創造」に努めていきます。

【参考】

■ハーゲドーン賞及びリリー賞（一般財団法人日本糖尿病学会賞規定から抜粋）

ハーゲドーン賞は、国際的に認められ評価の確立した研究業績に与えられる。

リリー賞は、主に国内でなされた若手研究者による研究業績を評価の対象とする。

■医薬保健研究域附属脳・肝インターフェースメディシン研究センター

本学の強い分野をより強くする取組の一つとして、3つの研究域にそれぞれ2つずつ設置された、研究域附属研究センターの一つ。分子神経科学・環境応答学・生体統御学・生命創薬学の4部門が連携し、脳の老化や生活習慣病の新しい予防・治療法の開発をめざしている。

本件に関する問合せ先：

金沢大学医薬保健系事務部総務課
山本 修

TEL：076-265-2458

FAX：076-234-4236

担当：

金沢大学総務部広報室

TEL：076-264-5024

FAX：076-234-4015

News Release

■山本 博 理事 略歴

昭和 53 年 4 月	富山医科薬科大学医学部助手
昭和 60 年 4 月	東北大学医学部助手
昭和 60 年 10 月	東北大学医学部助教授
平成 2 年 10 月	金沢大学医学部教授
平成 13 年 4 月	金沢大学大学院医学系研究科教授
平成 16 年 8 月	金沢大学大学院医学系研究科長（平成 18 年 3 月まで）
平成 18 年 4 月	金沢大学共同研究センター長（平成 20 年 3 月まで）
平成 20 年 4 月	金沢大学医薬保健研究域医学系教授
平成 20 年 4 月	金沢大学医薬保健研究域長（平成 24 年 3 月まで）
平成 24 年 4 月	金沢大学医薬保健研究域医学系長（平成 26 年 3 月まで）
平成 24 年 4 月	金沢大学大学院医薬保健学総合研究科長（平成 26 年 3 月まで）
平成 26 年 4 月	国立大学法人金沢大学理事（国際・附属病院・同窓会担当）／ 副学長



■井上 啓 教授 略歴

平成 17 年	神戸大学医学系研究科 研究員
平成 21 年	金沢大学フロンティアサイエンス機構准教授
平成 25 年	金沢大学医薬保健研究域附属脳・肝インターフェースメディシン 研究センター教授

